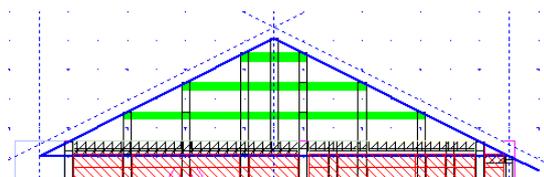
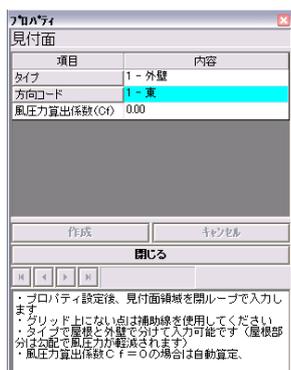


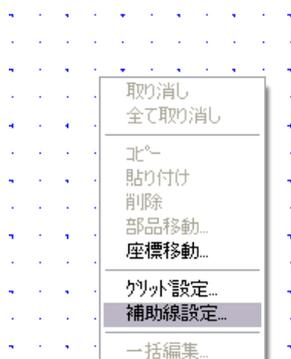
補助線の設定

基本モジュール以外の間崩れした位置を指定したい場合や、見付面を手入力する際に屋根厚分拡幅した位置を指定したい場合などには補助線を利用すると便利です。

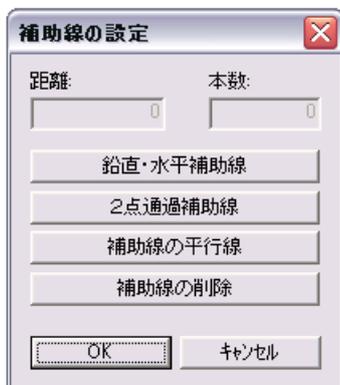
補助線と補助線の交点は、グリッド同様に位置の指定時に座標の丸め対象となります。



- ① 画面左上のツールボタンより、補助線設定のボタンを選択します。

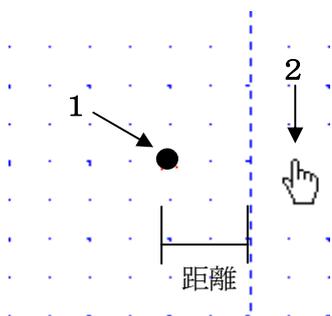


- もしくは画面上で右クリックをして、メニューの中から補助線設定を選択します。



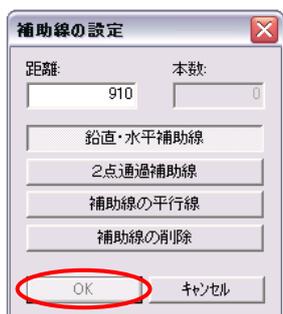
- ② 補助線の設定ダイアログが出てくるので、使用したい補助線の種類を選択します。

■鉛直・水平補助線

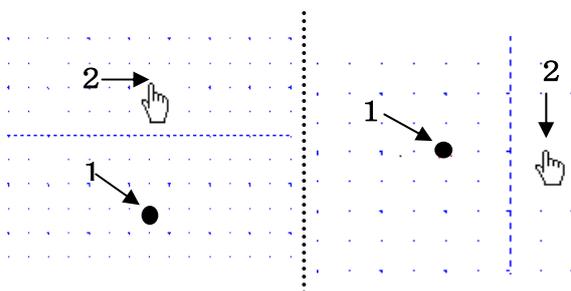


画面上でクリックした位置から、指定した距離の場所に補助線を引くことができます。

- ① 距離:の欄に数値を入力します。
- ② 画面上をクリックし(点1)カーソルが指の形(点2)になったら補助線を引く方向にクリックします。

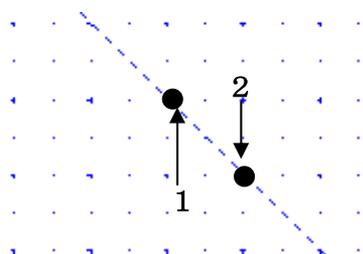


- ③OK ボタンを押すと入力した補助線が有効になります。



※2点目を1点目の上下にクリックすれば、水平方向に補助線が引かれ、左右に指定すれば鉛直方向に引かれます。

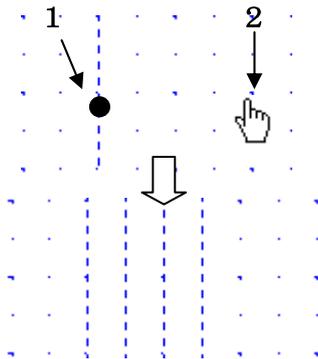
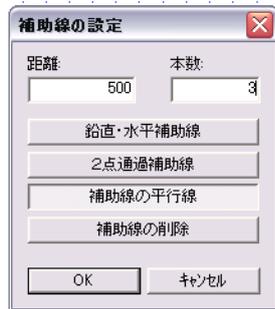
■2点通過補助線



屋根の見付面を入力する際や、斜めの間仕切りを入力する際に便利です。

- ①補助線を引きたい2点(点1点2)をクリックします。
- ②その2点を結ぶ補助線が引かれます。

■ 補助線の平行線



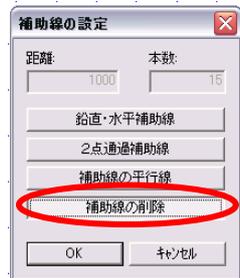
画面上でクリックした補助線から指定した距離の間隔に、指定した本数の補助線を引くことが出来ます。

① 距離と本数を入力します。

② 基準となる補助線をクリックします。
(点1)

③ ②でクリックした補助線の色が変わるのを確認し鉛直・水平補助線と同様に方向をクリック(点2)します。(基準となる補助線が鉛直の場合は左右方向に、水平の場合は上下方向に)

■ 補助線の削除

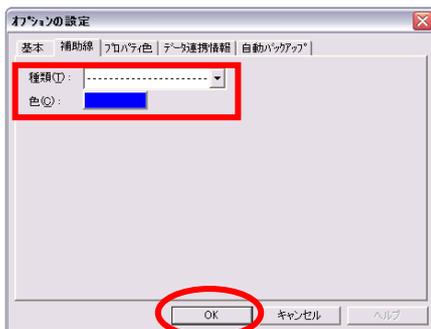


画面上にある削除したい補助線をクリックします。

< 補助線の種類や色を変えたいとき >



① ツールバーのオプションを選択します。



② オプションの設定ダイアログの中の補助線タブを選択します。

線の種類・色を任意のものに変えることが出来ます。

③ OKボタンを押下します。